2019 年度　愛知学泉短期大学シラバス

科目番号	科目名	担当者名	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
37402	メディカル秘書概論 Medical secretary theory	木村　典子	専門	2	選択	1・2 年前期

科目の概要

メディカル秘書の社会的意味、業務、パーソナリティ、人間関係、医療における組織を追及することで、メディカル秘書のあり方について学びます。人々の健康を維持・増進するための知識、医療組織、医療関係法規などを学ぶことを通して、メディカル秘書としての職業的役割について理解していきます。将来、医療事務で働いていくために、必要となる知識・技能の修得を目指していきます。
★病院での看護師の経験をもとに、医療の倫理をとりあげ、患者中心とした医療について理解を深める講義をしていく。

学修内容	到達目標
① メディカル秘書誕生の経緯と現代の医療問題について学ぶ。	① メディカル秘書誕生の経緯と現代の医療問題を説明できる。
② 医療保険制度について学ぶ。	② 医療保険制度の概要について、保険者・被保険者・医療機関の用語を用いて説明できる。
③ 診療報酬請求の仕組みについて学ぶ	③ 診療報酬の請求の仕組みを説明できる。
④ 労働者災害保険と医療の関係について学ぶ。	④ 労働者災害保険制度と医療の関係を説明できる。
⑤ 介護保険制度と介護報酬請求の仕組みについて学ぶ。	⑤ 介護保険制度と介護報酬の請求の仕組みについて説明できる。

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例
前に踏み出す力	主体性	必要な知識についてさらに深めた理解するために、教科書文献を使って、自己学習ノートを作成できる。
	働きかけ力	
	実行力	目標を設定して、最後まで、知識習得のために、最後まで、やりぬくことができる。
考え抜く力	課題発見力	資料、教科書からわかったこと、自分が病院を受診した際の体験したことを、客観的に、連動させて考えることができる。
	計画力	
	創造力	課題を考えるとき、自己の固定観念にとらわれることなく、文献を活用したり、他者からの意見を取り入れ、考えることができる。
チームで働く力	発信力	グループで話し合った結果をパワーポイント・資料を作成し、発表原稿を準備し、発表できる。
	傾聴力	グループワークで、人の意見を確認し、さらに自分の意見がのべることができる。
	柔軟性	
	情況把握力	
	規律性	無断欠席、遅刻、私語など講義に支障をきたす行動をせず、欠席した場合の分の補充ができるよう、クラスのメンバーなど聞き、行うことができる
	ｽﾄﾚｽｺﾝﾄﾛｰﾙ力	

テキスト及び参考文献

テキスト：医療秘書教育全国協議会編　医療秘書　寺田智明ら著　2，100円　メディカル秘書実務でも使います。
参考文献：医療秘書教育全国協議会編　医療事務　長面川さよりら著　 2200円

他科目との関連、資格との関連

他科目との関連：秘書概論、秘書実務、メディカル秘書実務
資格との関連：秘書士（メディカル秘書）

学修上の助言	受講生とのルール
日常生活の中で医療について関心をもつ。 講義の内容はその日のうちにノートにまとめ記憶する。	主体的に学習計画を立てて行っていくことが必要です。覚える知識も膨大な量があるので、日々の積み重ねが大切になります。 欠席した場合、プリントはクラスメンバーにコピーなり、移させてもらい、補充する。

【評価方法】

評価方法	評価の割合	到達目標		各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント
筆記試験	40	①		・医療関係法規を適切に理解しているかを評価する。 ポイント:医療保険制度、レセプトの記入、医療費の支払い、保険者番号の仕組み、公費医療負担制度、介護保険制度 ・授業で学習した内容の理解度を確認する。
		②	✓	
		③	✓	
		④	✓	
		⑤	✓	
小テスト	10	①		・毎回の小テストの点数を平均して判定する。 ①授業内容を理解できているか確認する。 ②穴埋め問題を中心に出題する。 ・出題範囲は、各時点までの授業で学習した内容とする。
		②	✓	
		③	✓	
		④	✓	
		⑤	✓	
レポート	30	①	✓	・現代の医療倫理に関する資料を配布します。グループワークで話し合った結果や講義の内容を参考に自分の考えをまとめてください。無益な治療の中止、安楽死、尊厳死、殺人についての用語を盛り込むこと。 ・医療保険制度に関する事例の資料を配布します。患者さんにわかりやすいパンフレットを作成して、説明できる資料を作成してもらいます。 (高額療養費制度、保険外療養費制度)
		②	✓	
		③		
		④		
		⑤		
成果発表 (口頭・実技)	10	①	✓	授業の冒頭で、理解度を確認するために発表を行う。 ・2 分間の発表、ランダムに発表者を指定する。 ・注目すべき理由、表現の仕方、説明の明瞭さを評価する。
		②	✓	
		③		
		④		
		⑤		
作品				
社会人基礎力(学修態度)	10	①	✓	(主体性) ・必要な知識についてさらに深めた理解するために、教科書文献を使って、自己学習ノートを作成できている。 (実行力) ・目標を設定して、最後まで、知識習得のために、最後まで、やりぬくことができている。 (課題発見力) ・資料、教科書からわかったこと、自分が病院を受診した際の体験したことを、客観的に、連動させて考えることができている。 (創造力) ・課題を考えるとき、自己の固定観念にとらわれることなく、文献を活用したり、他者からの意見を取り入れ、考えることができている。 (発信力) ・グループで話し合った結果をパワーポイント・資料を作成し、発表原稿を準備し、発表できている。 (傾聴力) ・グループワークで、人の意見を確認し、さらに自分の意見がのべることができている。 (規律性) ・無断欠席、遅刻、私語など講義に支障をきたす行動をせず、欠席した場合の分の補充ができるよう、クラスのメンバーなど聞き、行うことができている。
		②	✓	
		③	✓	
		④	✓	
		⑤	✓	
その他				受講態度(遅刻、欠席、学習意欲欠如、課題やその他の提出物の未提出、グループ活動への非協力など)が見られる場合は減点する。 ・6 回以上の欠席は O(放棄)判定となる。
総合評価 割合	100			

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及び A(優)の基準	到達レベル B(良)及びC(可)の基準
秀 1.医療保険制度、診療報酬の請求、労働者災害保険制度、介護保険制度と介護報酬の請求の仕組みの内容について、提示した事例をわかりやすく、資料を作成して、発表することができる。 2.教科書・授業中で配布した資料のみならず、他の文献を使って、系統立ててノートを作成できる。 3 テストで、90%以上の正解率である。 優 上記の 1 はできていて、総合評価をして、80%以上である。	良 1. 医療保険制度、診療報酬の請求、労働者災害保険制度、介護保険制度と介護報酬の請求の仕組みについての内容について、提示した事例問題を正確に解くことができる。 2. 系統立てたノート作成ができている。 3. テストで、70%以上の正解率である。 可 1. 医療保険制度、診療報酬の請求、労働者災害保険制度、介護保険制度と介護報酬の請求の仕組みについての内容について、提示した事例問題を助言をもとに解くことができた 2. 総合評価をして 60%以上である。

週	学修内容	授業の実施方法及びフィードバック方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1週 /	患者への配慮、守秘義務などについて説明していきます。	講義	メディカル秘書の役割、患者へ守秘義務 説明できる。	(予習) 医療提供施設について調べる。	180	主体性 規律性 傾聴力
2週 /	ヒポクラテスまで遡り、医療の変遷について学んでいきます。	発表 (学生の発表後、課題についての解説をする) 小テスト 講義	メディカル秘書の生まれて経緯について述べることができる。	(復習) 医療と医療でないもの。メディカル秘書のうまれた経緯 (予習) 医療法をまとめる。	180	主体性 規律性 発信力 課題発見力
3週 /	現在の最新医療と問題について考えていきます。	小テストと解説 発表 講義	現在の最新医療と問題を最低、二つは述べることができる。	(復習) 最新医療の問題についてまとめる。 (予習) 事例を読み、自分の意見をまとめてくる。	180	主体性 規律性 発信力 課題発見力
4週 /	現在の最新医療と問題について考えていきます。 グループで事例を検討してもらいます。	グループワーク 発表 講義 提出した事例のレポートは評価表に基づきフィードバックする	安楽死、無益な治療の中止について説明できる。	(復習) 事例をまとめ、レポートを作成する。 (予習) 配布した医療保険制度からわかったこと	180	主体性 規律性 発信力 実行力
5週 /	日本の医療保険制度について説明をしていきます。 国民皆保険について憲法・法律の関係から説明していきます。	小テストと解説 発表 講義	病院受診した際の医療費の流れについて説明できる。	(復習) 病院受診した際の医療費の流れ (予習) 自分の医療被保健証からわかったこと	180	主体性 規律性 発信力 課題発見力
6週 /	医療関係法規　保険者説明していきます。	小テストと解説 発表 講義	医療保険制度の保険者の種類を列挙できる。	(復習) 保険者番号と種類 (予習) 事例を保険者番号からわかる保険者	180	主体性 規律性 発信力 課題発見力
7週 /	医療関係法規　被保険者、扶養家族について説明していきます。	小テストと解説 発表 講義	療養給付と医療費の支払いについて説明できる。	(復習) 療養給付と医療費の支払いについて自分の言葉で説明できる。 (予習) 事例、後期高齢者の医療費の窓口の支払い	180	主体性 規律性 発信力 課題発見力
8週 /	医療関係法規　高額療養費制度、保険外療養費制度について説明していきます。	小テスト 発表 講義	高額療養費、保険外療養費制度について説明できる。	(復習) 高額療養費、保険外療養費制度について (予習) 事例、患者への説明パンフレットの作成	180	主体性 規律性 発信力 実行力 創造力

能力名:主体性　働きかけ力　実行力　課題発見力　計画力　創造力　発信力　傾聴力　柔軟性　情況把握力　規律性　ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法及びフィードバック方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9週 /	医療保険制度、レセプト業務について説明していきます。 (診療報酬の請求)	グループワーク 前回の課題についてやってきたものを見せて話し合い。 小テストと解説 講義	診療報酬請求の流れが説明できる。	(復習) 診療報酬の請求の流れ (予習) 事例の診療録にあるわからない用語を調べる	180	主体性 発信力
10週 /	レセプト業務について、事例を用いてさらに理解を深めます。	小テスト 発表 講義	事例の診療報酬の請求の仕組みを説明できる。	(復習) 診療報酬の請求の仕組み (予習) 事例のレセプトで、間違いを探す	180	主体性 規律性 発信力 課題発見力発信力
11週 /	病院の収支について説明します。	小テスト 発表 講義	病院の収支計算ができる。	(復習) 病院の収支 (予習) 実際の病院の収支について、月、年単位で計算する。	180	主体性 実行力 規律性 発信力
12週 /	公費医療負担制度について説明していきます。	小テストと解説 発表 講義	指定難病の医療費負担、生活保護者の医療扶助について説明できる。	(復習) 復習用のプリントを配布します。授業の振り返りをする。 (予習) 生活保護法にある医療扶助以外のもの	180	主体性 実行力 規律性 発信力
13週 /	労働災害保険制度ついて説明します。	小テストと解説 発表 講義	仕事中のけがで病院にかかった際の手続きが説明できる。	(復習) 復習用のプリントを配布します。授業の振り返りをする。 (予習) 事例アルバイト中、けがをしたときの対応	180	主体性 実行力 規律性 発信力
14週 /	介護保険制度の概要を 説明していきます。	小テストと解説 発表 講義	介護保険制度の概要について次回小テストを実施します。	(復習) 復習用のプリントを葉配布します。授業の振り返りをする。 (予習) 介護保険施設について調べる。	180	主体性 実行力 規律性 発信力
15週 /	介護保険報酬の請求を事例を用いて、説明していきます。	小テストと解説 発表 講義	介護保険報酬の請求 ついて説明できる。	(復習) 試験に向けて、課題問題を行う。	180	主体性 実行力 規律性 発信力

能力名:主体性　働きかけ力　実行力　課題発見力　計画力　創造力　発信力　傾聴力　柔軟性　情況把握力　規律性　ストレスコントロール力